

3年4組 1月19日(火)～ 休校課題

1 教科書 p134～p139 を読む(重要な箇所にはチェックを入れる)

2 課題に取り組む(ノートに解答)

※ 今回の課題はテスト範囲です。休校中ではありますが、自主的に学習に取り組みましょう。

3年生休校課題 ① (1月20日(水)) 「戦後復興から高度経済成長へ」

年 組 番	名前
-------	----

1. 各文の内容が示す用語を答えなさい

- ①1945年に着手されたGHQ中心の占領政策で、戦前に経済力と政治力を集中させていた集団をバラバラにしていくものを集中させていた集団をバラバラにしていくもの ()
- ②GHQの占領政策で、小作制度の廃止と土地の分配をおこなった政策 ()
- ③1946年からおこなった、基幹産業となる鉄鋼と石炭の生産力を優先して増強させた政策 ()
- ④超緊縮財政の実施、1ドル=360円の単一為替レートの設定、⑤に基づく税制の確立など一連の経済政策 ()
- ⑤アメリカの税制調査団が提唱した、直接税中心の制度改革 ()
- ⑥朝鮮戦争の勃発によって、米軍から日本に向けられた大量の物資需要 ()
- ⑦鉱工業生産高や実質GDPが戦前の水準を回復したことを、1956年の『経済白書』が表現したもの ()
- ⑧1950年代半ばから続いた、年平均10%の日本の経済成長を表す言葉 ()
- ⑨1960年に池田内閣が発表した、10年間で日本の実質国民所得を2倍にするという計画 ()
- ⑩急速な工業化により自然環境に大きな影響を与え生じた環境災害 ()

2. 以下の文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を()に記入しなさい。

- ①GHQは、労働三法を制定したが、労使関係の民主化は実施されなかった。 ()
- ②敗戦後、物不足と紙幣の大量発行によって、激しいデフレーションがおきた。 ()
- ③高度経済成長により、1968年にはGNPの規模が資本主義国のなかでアメリカにつぐ2位となった。 ()
- ④高度経済成長の要因の1つには、海外の技術に頼らず、日本の伝統技術を基盤とした工業生産を第一としたことがある。 ()
- ⑤1960年代に「3種の神器」と呼ばれたのは、白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫である。 ()

3年生休校課題 ② (1月20日(水))「安定成長からバブル経済へ」

年 組 番	名前	
-------	----	--

1. 各文の内容が示す用語を答えなさい

- ①インフレーション(物価の高騰)と経済停滞が同時に起きる経済事象 ()
- ②日本の高度経済成長が終了するきっかけとなったできごと ()
- ③1980年代に記録した年平均4~5%の経済成長をあらわす表現 ()
- ④産業構造が第1次産業から第2次、さらに第3次産業へと歴史的に変化する傾向があるとする理論 ()
- ⑤モノの生産の加速にともない、知識、情報の生産が中心になる社会経済 ()
- ⑥1989年に開かれ、日本の系列取引や大型小売店の出店規制などが閉鎖的な慣行として問題にされた会合 ()
- ⑦1985年に開かれ、アメリカの貿易赤字を食い止めるため、各国が協調し、ドル高是正を目的とした会合 ()
- ⑧1980年末の日本で、資産価格が経済の実態をはなれて上昇した現象 ()
- ⑨回収不能となった融資資金 ()
- ⑩1990年代の不況をさす表現。「失われた〇〇年」 ()

2. 以下の文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を()に記入しなさい。

- ①1973年に第1次石油危機がおこり、同年経済成長率は戦後はじめてマイナスを記録した。 ()
- ②1980年代ごろにアメリカとの間で起きた貿易摩擦は、家電や自動車、半導体などの分野で激しく起きた。 ()
- ③第1次産業の比重低下と並行して、製造業の中心は、「軽薄短小」型産業から「重厚長大」型産業へと移った。 ()
- ④1980年代の円高不況への対策として、日本企業の多くが海外に工場を移転したので、「産業の空洞化」が懸念された。 ()
- ⑤バブル崩壊後、金融機関が融資条件を厳しくしたため、多くの中小企業が経営資金を調達することが厳しくなり、倒産した。 ()

1 戦後復興から高度経済成長へ

1 次の文章を読んで、問いに答えよ。

(I) 戦後、日本の占領政策に関与した連合国は、GHQを中心に経済民主化政策と呼ばれるいくつかの改革をおこなった。GHQはまず、戦前における特定(1)への経済力と政治力の集中に焦点をあて、日本の軍国主義を陰で支えたとされる、(1)解体を実施した。さらに(2)によって、小作制度を廃止して農地を分配した。労働者に対しては労働三法を制定し、(3)をはかった。一方、日本政府は(4)をとり、鉄鋼と石炭の生産力増強に着手。資金と資材、人材を集中的に投入。これにより、大量の紙幣が発行されたため、激しい(5)がおきた。そのためGHQは(6)と呼ばれる緊縮財政政策をおこない、さらに税制については(7)に基づく直接税中心の税制を確立した。この一連の政策によって(5)は収束したが、(8)と呼ばれる不況になった。

問1 文中の(1)～(8)に入る適語を答えなさい

(II) 朝鮮戦争によって、米軍から大量の需要が日本に向けられた。この(1)をきっかけとして日本経済は不況を脱し、(2)と呼ばれる時代をむかえた。(2)を可能にした要因としては第一に、企業が新技術の導入をはじめ、積極的な(3)をおこなったこと、第二に、国民の(4)が高まったこと、第三に、国民の高い(5)が企業の(3)資金につながったこと、第四に、石油などの(6)できたこと、第五に、安価で良質の(7)が国内にあったこと、などが主な要因としてあげられる。

その一方で、急速な経済成長は新たな問題を生みだした。都市化と工業化の進展により、都市の(8)と地方の(9)が同時に進むというアンバランスが生じた。都市部の(10)や消費財の(11)が上昇し、さらに、急速な工業化は自然環境に大きな影響を与え、深刻な(12)をもたらした。

問2 文中の(1)～(12)に入る適語を次のア～タから選び、記号で答えよ。

学年	組	番
名前		

2 安定成長からバブル経済へ

1 次の文章を読んで、各問いに答えよ。

日本経済は、1960年代以降、①第1次産業の比重が低下して、第2次・第3次産業へと産業の構造がシフトした。製造業の中心は、②鉄鋼や石油化学などの産業から③半導体・コンピュータなどの産業へと移った。同時に、モノの生産にともなって、知識や情報の生産が中心となる経済の（A）化が進み、製造業に代わってサービス業の比重が高まる経済の（B）化が進んだ。

問1 下線部①のことを何と呼ぶか。

問2 下線部②について、このような産業を総称して何というか。「～型」というように答えよ。

問3 下線部③について、このような産業を総称して何というか。「～型」というように答えよ。

問4 （A）、（B）に入る適語をカタカナで答えよ。

問1		問2	型
問3	型	問4	(A) (B)

2 次の文章を読んで、問いに答えよ。

1985年、各国が協調してアメリカのドル高是正をはかる（1）が締結。結果、予想以上に円高が進み、（2）になった。そのため円高対策として日本企業の多くは海外に工場を移転し、特に製造業を中心に（3）とよばれる事態が懸念された。他方、円高は正のため超低金利政策がとられたので潤沢な資金が出回り、その多くは（4）や株式などの取引に使われ、（5）を引き起こした。

1990年代、政府や日銀の引き締め政策により、地価や株価の大幅な下落と並行して、多くの企業と銀行が破綻。政府は預金保険機構や（6）を設置して金融機関への監督を強化した。企業の大規模なリストラクチャリング（リストラ）により、失業率は戦後最悪の水準となった。90年代の不況は（7）と呼ばれた。

問1 右下のグラフの(a)～(c)は何をあらわしているか、次のア～ウから選び記号で答えよ。

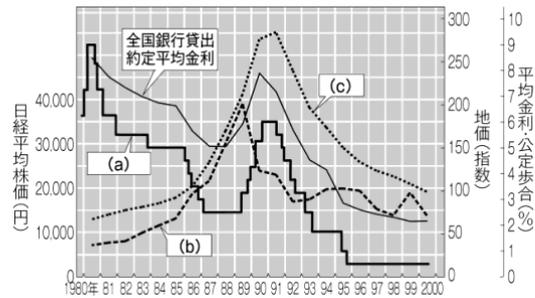
ア. 地価 イ. 公定歩合 ウ. 株価

※公定歩合・・・日本銀行が、民間銀行に貸し出しを行うときの基準金利

例 公定歩合5%の場合と1%の場合を比較



※利子が安ければ、企業は銀行からお金を借りやすい



問2 文中の（1）～（9）に入る適語を答えよ。

3年生休校課題 ③ (1月21日(木))「日本経済の課題」

年 組 番	名前	
-------	----	--

1. 各文の内容が示す用語を答えなさい。

- ①1990年代なかば以降,政府のおこなった民営化政策や経済活性化など ()
の一連の改革
- ②企業の収益悪化による労働者の賃金抑制や消費需要の減退,さらには企 ()
業収益の悪化という負の連鎖
- ③2002年から2008年にかけて起きた,低成長率かつ賃金も低く抑えら ()
れていた好景気をさす表現

2. 以下の内容が正しい場合は○を,誤っている場合は×を()に記入しなさい。

- ①1990年代の「失われた10年」のあと,21世紀にはいって雇用形態が変化した ()
が,これが雇用の不安定化や所得格差をもたらしたとの指摘もある。
- ②公的事業の民営化の代表として,郵政民営化がある。全国一律のサービスを維持す ()
るために郵便事業は国営のままとされた。
- ③2008年のアメリカ発の金融危機に対して,日本経済への影響はほとんどなかった。 ()
- ④日本国内において,経済格差や貧困は存在しており,OECD加盟国のなかでも相 ()
対的貧困率は深刻な水準となっている。
- ⑤これからの日本は少子高齢化が進展によって,労働人口の減少や社会保障費の増 ()
大が予想されている。